

CAD情報

# Autodesk リニューアルされたサポートページなど オートデスクからのお知らせ

Content

1. サブスクリプションモデルへの移行について
2. 電子ライセンス納品の開始について
3. 技術情報をナレッジベース化したAKN (Autodesk Knowledge Network)のスタート
4. Gallery Pop-Up Tokyoの開催のお知らせ



## サブスクリプションモデルへの移行について

### 新たにSuite製品の 永久ライセンス終了のお知らせ

世界中で販売しているソフトウェア製品のライセンス提供方法をサブスクリプションモデルへ完全移行するため、オートデスクは永久ライセンスの新規販売を段階的に終了する。つまり、永久ライセンスの最新版は、Maintenance Subscriptionでのみの提供となる。まず、2016年1月31日には、主な単体ソフトウェア製品の永久ライセンスの新規販売を終了、そして2016年7月31日には、Design Suite 製品とCreation Suite製品の永久ライセンスの新規販売を終了する予定だ。オートデスクは今後、個人事業者の方々や企業様のニーズに合わせたSubscription移行プランを提供する予定だ。Subscriptionにおいても、個別ユーザーライセンスまたは複数ユーザーで共有できるネットワークライセンスを選べるなど、既存の資産を活用した最適な運用ならびにSubscriptionへの円滑な移行を支援する予定だ。

#### 2016年1月31日をもって、サブスクリプションモデルに移行する製品

Autodesk 3ds Max	Autodesk AutoCAD Raster Design	Autodesk Maya LT
Autodesk 3ds Max with Softimage	Autodesk AutoCAD Revit LT Suite	Autodesk Motion Builder
Autodesk AutoCAD	Autodesk AutoCAD Civil 3D	Autodesk Mudbox
Autodesk AutoCAD Architecture	Autodesk CAICE	Autodesk Navisworks Simulate
Autodesk AutoCAD Inventor LT Suite	HSMWorks Premium	Autodesk Navisworks Manage
Autodesk AutoCAD LT	HSMWorks Professional	Autodesk Point Layout
Autodesk AutoCAD LT Civil Suite	Autodesk Inventor HSM	Autodesk Revit Architecture
Autodesk AutoCAD Electrical	Autodesk Inventor HSM Pro	Autodesk Revit LT
Autodesk AutoCAD Map 3D	Autodesk Inventor	Autodesk Revit MEP
Autodesk AutoCAD Mechanical	Autodesk Inventor LT	Autodesk Revit Structure
Autodesk AutoCAD MEP	Autodesk Inventor Professional	Autodesk Showcase
Autodesk AutoCAD P&ID	Autodesk Maya	Autodesk Sketchbook Pro for Enterprise
Autodesk AutoCAD Plant 3D	Autodesk Maya with Softimage	Autodesk Vehicle Tracking

#### 2016年7月31日をもって、サブスクリプションモデルに移行する製品

<b>【Design Suite 製品と Creation Suite 製品】</b>	Autodesk Plant Design Suite Ultimate	Vault Workgroup
Autodesk 3ds Max Entertainment Creation Suite Standard	Autodesk Product Design Suite Premium	Vault Professional
Autodesk Building Design Suite Premium	Autodesk Product Design Suite Ultimate	VRED
Autodesk Building Design Suite Standard	<b>【個別製品】</b>	VRED Design
Autodesk Building Design Suite Ultimate	Autodesk Alias AutoStudio	VRED Presenter
Autodesk Entertainment Creation Suite Ultimate	Autodesk Alias Design	VRED Professional
Autodesk Factory Design Suite Premium	Autodesk Alias SpeedForm	VRED Render Node
Autodesk Factory Design Suite Standard	Autodesk Alias Surface	VRED Server
Autodesk Factory Design Suite Ultimate	Moldflow Adviser Standard/Premium/Ulimate	Autodesk CFD
Autodesk Infrastructure Design Suite Premium	Moldflow Insight Standard/Premium/Ulimate	Autodesk CFD Design Study Environment
Autodesk Infrastructure Design Suite Standard	Moldflow Synergy	Autodesk CFD Motion
Autodesk Infrastructure Design Suite Ultimate	Nastran	Autodesk CFD Advanced
Autodesk Maya Entertainment Creation Suite Standard	Nastran in-CAD	Autodesk Studio Wall
Autodesk Plant Design Suite Premium	Vault Office	
Autodesk Plant Design Suite Standard		

詳しくはこちら ▶ <http://www.autodesk.co.jp/products/perpetual-licenses>

## 電子ライセンス納品の開始について

### 適切で柔軟な納品方法として ELD専用SKUの提供を開始

ライセンスおよびソフトウェアのダウンロード販売が世界的にスタンダードな提供モデルとなりつつある中で、オートデスクは、2015年9月7日より、既存製品の永久ライセンスと期間限定ライセンス (Desktop Subscription) にELD (Electronic License Delivery: 電子ライセンス納品) 専用SKUの提供を開始した。

ELDは、インストールメディアや取扱説明

書といった物理的な出荷物のかわりに、メールでシリアル番号をユーザー様に案内、個々のユーザー専用Webページ、Autodesk Account ページから製品をダウンロードしてすぐに使用開始できるため、納品まで待つ必要がないだけでなく、パッケージに貼付されていたシリアル番号のシールを管理する手間も省ける。パートナー様のメリットとしては、実際の出

荷手配の業務が削減され、製品納品の迅速化かつ効率的なサービス提供ができる。

ELD製品価格は、現行のパッケージ製品価格と同額となる。当面は、従来のパッケージSKUも継続して提供されるが、将来的には、すべてELDへと移行されることが決まっている。完全移行後は、製品メディアの入手は有償のメディアキットとなる。

## ■ サポートページがAKNにリニューアル

### オートデスク製品の技術情報が集約された パートナー様必見のサポートページ

9月1日、オートデスクは、サポートページをリニューアルし、AKN (Autodesk Knowledge Network: オートデスク ナレッジ ネットワーク)日本語版としてオープンした。AKNは、サポートや学習、ライセンス管理などの情報が統合され、利用者がオートデスク製品のウェブコンテンツを容易に見つけられるようになっている。製品の購入前であってもGoogleやYahoo検索で適切なコンテンツにたどりつくことができ、必要であれば容易にカスタマーサポートにヘルプを依頼できることもメリットの一つ。

最新の2016版コンテンツ情報はもちろん、分からない事・知りたい事をワンストップショップで検索でき、インストール、レジストレーションなど製品にまたがる情報も集約。従来からのTech FAQの記事はQA番号(QA-□□□□)でも検索可能。評価の高い英語コンテンツが優先的に日本語化される仕組みも導入されているのでパートナー様に、ぜひご利用いただきたい。



詳しくはこちら ▶ <http://knowledge.autodesk.com/ja/>

## ■ Gallery Pop-Up Tokyo 開催のお知らせ

### お客様へのご案内はもちろん、 販売店の皆様も、ぜひご来場ください！

オートデスクは、この「The Future of Making Things」～創造の未来～をテーマにして、類まれなデザインや設計、エンジニアリングのストーリーを集めたギャラリー「Autodesk Gallery Pop-Up Tokyo」を10月23日(金)から11月8日(日)まで東京の表参道で開催する。

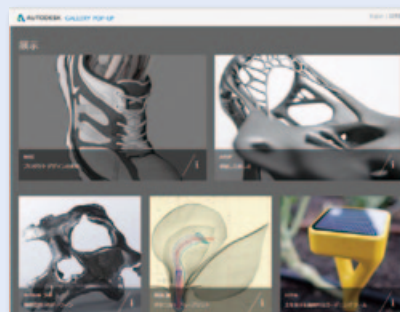
近年、新しい技術を利用した製造や建設、消費者の購買行動の変化、イノベティブな製品を生むコラボレーション環境などが組み合わさって、何かを作る方法がまったく新しい方向に転換している。世界の産業構造が直面する著しい変化に直面し、こうした変化に率先して対応するために、オートデスクは「The Future Of Making Things」～創造の未来～という考え方のもと、最新技術を取り入れた幅広いアプリケーションとサービスを提供している。

Gallery Pop-Up Tokyoでは、プロダクトデザイン、アーキテクチャー、社会インフラ、エンタテインメント、アート、ファッションなどの幅広い分野から、最新のテクノロジーを取り入れた展示とトークイベントが行われる。また、デザインソフトウェアや3Dプリンタ、レーザーカッターなどを使ったワークショップを開催し、アーティストやプロダクトデザイナーと交流できるスペースも用意される。来場者が、これらを体感することで未来の一端を感じ、デザインやテクノロジーに対する興味や、未来に対する期待感を高めてもらうが目的だ。

市場環境の変化に対応するために、将来必要になるデザインとワークフローを体験できるギャラリーへ、お客様へのご案内はもちろん、販売店の皆様も、ぜひご来場ください。

### 創造の未来 THE FUTURE OF MAKING THINGS

会期: 10月23日(金)～11月8日(日)  
時間: 12:00～18:00  
会場: DAU THE ART GALLERY (表参道)



#### Autodesk Gallery Pop-Up Tokyo 「The Future Of Making Things」～創造の未来～

日時: 10月23日(金)から11月8日(日)まで  
時間: 一般公開: 正午から午後6時まで  
イブニングイベント: 午後7時から(事前登録制)  
会場: Ba-Tsu Art Gallery (東京都渋谷区神宮前 5-11-5)  
入場無料(一部イベントは事前登録制)  
お問い合わせ: E-mail: [gallery-popup-tokyo@jp-seminar.com](mailto:gallery-popup-tokyo@jp-seminar.com)

詳しくはこちら ▶ <http://www.autodesk.co.jp/popup>